

平成20年度



新市建設計画・総合計画の実施状況と合併効果の概要について紹介します

◆企画政策課 田 (☎460-9800)

新市建設計画・総合計画の実施状況

新市建設計画は、平成13年度から22年度までの10か年を計画期間としており、新市建設計画に位置づけられた65事業のうち、平成20年度末までに60事業について実施あるいは一部着手しており、平成20年度の決算額は約59億円です。

また、平成16年度からスタートした総合計画は、新市建設計画を包含するとともに、新たな市民ニーズを取り入れて策定された計画で、平成16年度から25年度までの10か年を計画期間としています。この計画は平成19~20年度に見直しが行われ、後期基本計画として平成21~25年度の計画期間となっています。平成20年度の実施計画ベースの決算額は約91億円でした。なお、平成20年度における総合計画事業の主な実施状況は下図のとおりです。

合併による削減効果は約20億2,000万円

本市では、「合併を究極の行財政改革」として位置づけ、積極的な経費の削減に取り組んでいます。

一般職の人件費、議員定数の減、消防事務委託事業などで平成20年度の削減効果は約20億2,000万円です。

合併による財政支援の状況

平成20年度は、普通交付税の合併算定替^(※)による影響額として約14億5,000万円、合併特例債の活用として約20億6,000万円などがあります。

(※合併後10か年度は、合併がなかったと仮定して毎年算定した普通交付税の額が保障されること。)



1 保谷駅前公民館・図書館整備事業



10億1,705万円

保谷駅前公民館・図書館の整備工事を実施しました。

2 児童館施設の建替

1億5,183万円

ひばりが丘児童館・下保谷児童館の建替の実施計画および整備工事を行いました。

3 保育園施設の建替



4億3,770万円

西原保育園等の建替工事を行いました。

4 上向台小学校校舎増築事業

小学校校舎の増築工事を行いました。

3億8,752万円

5 福社会館施設の建替

1億3,686万円

下保谷福社会館の建替工事等に着手しました。

6 西東京いこいの森公園の維持管理

2,371万円



公園広場の整備

9億2,069万円

北宮ノ脇公園と(仮称)芝久保町三丁目公園の用地買収等を実施しました。

コミュニティバスの運行



1億443万円

7 ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進

1億5,006万円

ひばりヶ丘駅周辺のまちづくりの推進として、都市計画道路3・4・21号線の用地買収を行うとともに、ひばりヶ丘駅前出張所とひばりヶ丘駅南口自転車駐車場の整備を行いました。

8 都市計画道路の整備(西3・4・15号線)

6,976万円

都市計画道路3・4・15号線の用地取得等を行いました。

地域情報化の推進

5億1,586万円

効率的なIT環境の整備のため最適化に向けた取り組みを行いました。

